



Noren
portfolio 2025



暖簾

noren

1998年	静岡県生まれ
2021年	尾道市立大学芸術文化学部 卒業
2023年	グループ展「茶葉+展」(浜松市)
2024年	グループ展「茶葉作品展」(浜松市)
2025年	グループ展「チャノイロポスカ」(浜松市)

ジャンル・画材

皆さんは日本画をご存知でしょうか？

「日本画」という名称は、明治以降、西洋伝来の油彩画と区別するために生まれたものです。大きな特徴として、和紙や墨、岩絵具などの伝統的な素材を使用する点にあります。

画面の質感や絵具の発色など楽しんでいただけたら幸いです。

作品全体のテーマ

私は、言葉にできなかった感情や胸の内の想いを、人物の表情やモチーフに託して描いています。

幼い頃から人との関わりに戸惑い、傷つくのを恐れて自分を語らないようにしてきましたが、心の奥には「見てほしい」という願いが残り続けていました。恋愛や友情の夢想、怒りや孤独など、気軽に語れない感情を物語や人物に反映して、制作を通して理解し直しています。

作品が誰かに届くとき、他者と心を通わせられた感覚です。同じ孤独を抱える誰かに寄り添えたなら、それが私にとって最大の喜びです。

作品解説は2つの内容に分けられています。

1.作品テーマ 2.モチーフや技法、作品エピソード

practice work

2025年

148mm×100mm

雲肌麻紙、岩絵具、金箔、水性インク

1.

ポストカードのグループ展に向けて制作しました。日本画の画材を活かして量産できないか試行錯誤した作品です。絵柄は気に入った落書きを使用しました。

2.

大きな紙に岩絵具、金箔で下地を作り、ポストカードサイズのシルクスクリーンで線画を刷りました。1枚ずつ違う下地+同じ絵柄というものが数枚できました。

同じ絵柄を量産できることに感動…！一方、細かい絵柄は向かないと分かりました。下地の凹凸でうまく線画がのらないことも。モチーフや絵柄を工夫すれば、より良い作品が作れるかもしれません。





確かに、ここに

2025年

55mm×55mm

雲肌麻紙、岩絵具



願いの寄る辺

2025年

55mm×55mm

雲肌麻紙、岩絵具



きっと、どこかに

2025年

55mm×55mm

雲肌麻紙、岩絵具

1.

私の心の中にいる二人の、結婚をテーマにした作品です。結婚やそれに伴う幸せなんて、どこか遠い国の出来事のように思っていました。同年代の人の結婚の話を聞いても、あまりピンと来ませんでした。

でも、そんなことはないみたい。幸せな今と地続きで、いつか私にもそんなときが来るかもしれない。現実で様々な経験をするうちに、そのような気持ちになりました。

2.

額はアクリル絵の具で塗っています。額の素材は木なのですが、何度も塗り重ねて、見た目は石のような質感になりました。額の工夫次第で面白い表現ができそうで、新しい可能性を模索できました。

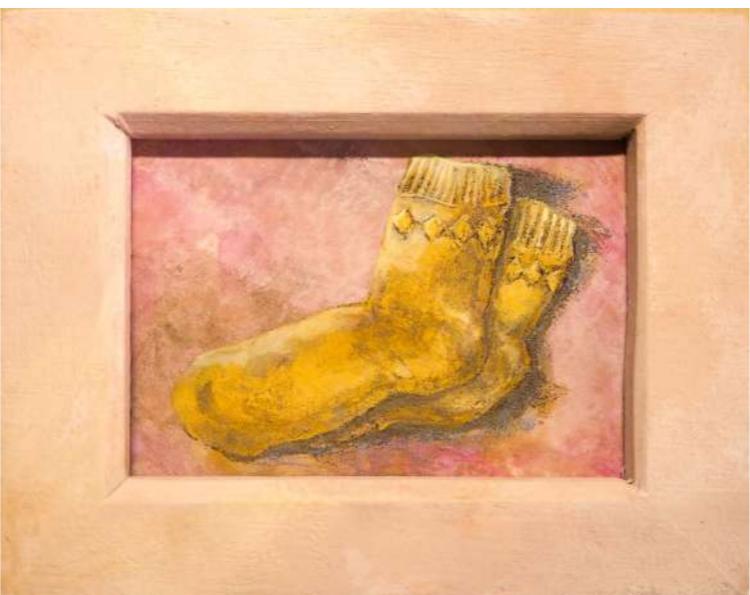
一方で、絵は画面が小さいため、表現が限られて難しかったです。構成は額の表現込みで考えると良いのかもしれません。

モチーフは捻りのないものになりました。四葉のクローバーと寄り添う二輪の白詰草は、幸せへの憧れを素直に表現できた証のようにも思えます。

(1)



(2)



(3)



1.

私の日常に馴染むものたちを描きました。

普段使っているもの、目にしているものをスケッチすると、なぜだか心が落ち着きます。クロッキー帳にスケッチ、日付、かかった時間を描いていくと、まるで日記のように感じられます。

自分を見つめ直す。身の回りに目を向ける。そんな、療養のような目的で作った作品たちでした。

2.

上述の理由もあり、写真に頼らないように、スケッチをしっかり行って制作しました。プロポーションや色が違っても、自分のフィルターを通して表現を大切にしました。

展示に向けて制作した作品でした。暖色と寒色で分けて、まとまりのある展示にしようとしました。

(1)

マグカップ

2025年

55mm×72mm

高知麻紙、岩絵具

(2)

くつした

2025年

55mm×74mm

高知麻紙、岩絵具

(3)

パジャマ

2025年

90mm×90mm

高知麻紙、岩絵具

(4)

机の上の置物

2025年

55mm×55mm

高知麻紙、岩絵具

(1)



(1)
ブランケット
2025年
90mm×90mm
雲肌麻紙、岩絵具

(2)
かぜ薬
2025年
55mm×55mm
雲肌麻紙、岩絵具

(3)
カトラリー
2025年
55mm×74mm
雲肌麻紙、岩絵具

(4)
ペチュニア
2025年
72mm×55mm
雲肌麻紙、岩絵具

(2)



(3)



(4)

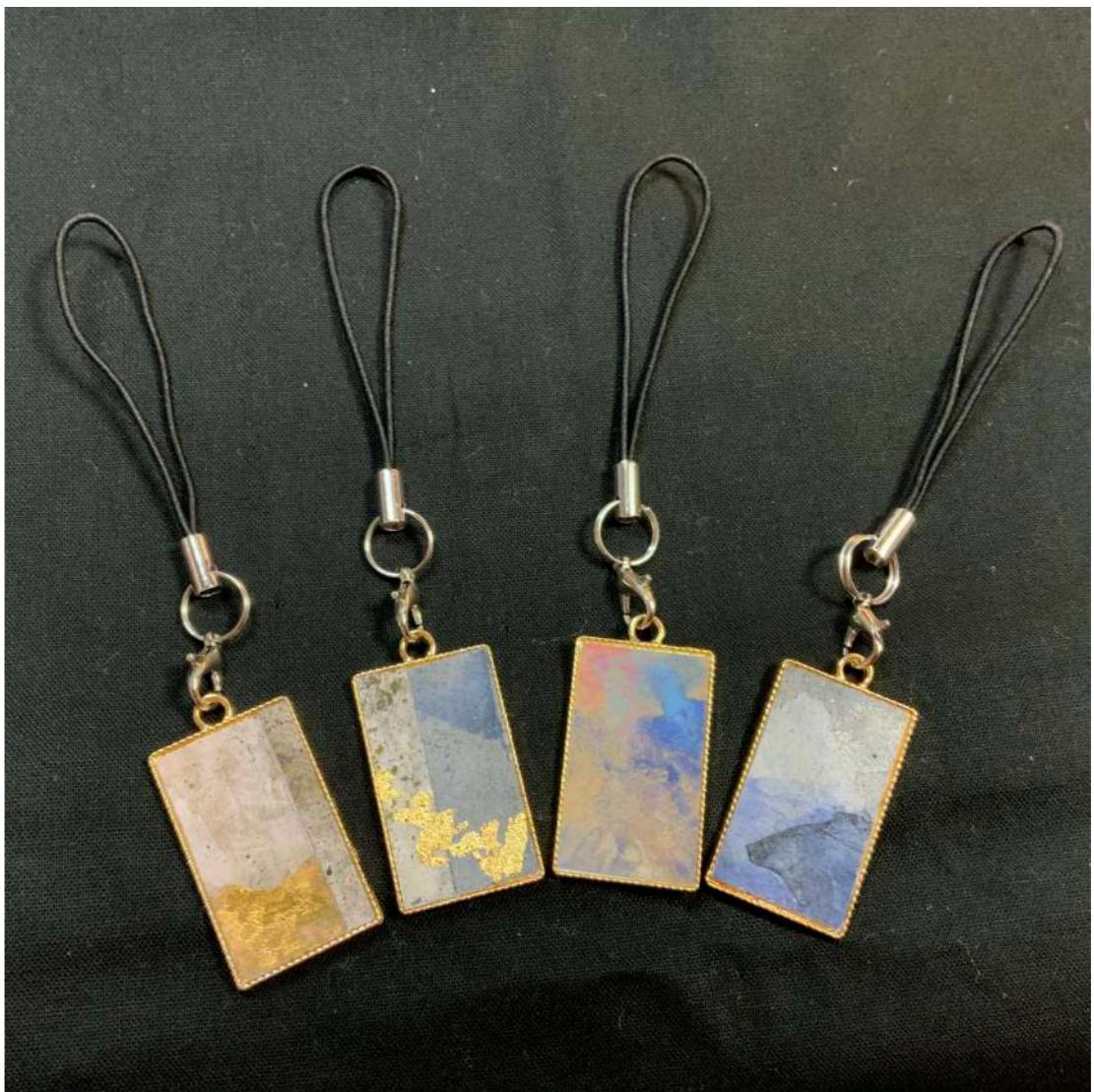


作品の欠片キーホルダー

2025年

32mm×19mm

和紙、岩絵具、箔など



1.

展示イベント用に作成したグッズです。
日本画の画材を使用した、気軽に手に取
ってもらえるものを目指しました。

2.

以前から、日本画のマチエールを楽しめ
るグッズを作成してみたいと思っていま
した。原画の切れ端や試し塗りから作って
おり、作品との繋がりや唯一無二性が樂
しめます。

余った素材を切り貼りして、絵の具や箔
を付け足すなど、コラージュに近いもの
になりました。

